

令和元年度 第5回 新道区地域協議会 次 第

日時：令和元年9月4日（水）午後6時30分から
会場：新道地区公民館 多目的ホール

60分間

1 開 会

2 議 題

(1) 協議事項 【50分】

① 自主的審議事項について

・これまでの審議の振り返りと今後の進め方について

3 その他

(1) 次回開催日の確認等 【5分】

(2) その他 【5分】

4 閉 会

新 道 区 の
アイコトバ

- ◎ 発言は、簡潔に話そう！
- ◎ 発言しやすい雰囲気をつくろう！
- ◎ 個人の意見を平等に扱おう！

新道区 自主的審議に係る審議の進め方(案)

審議テーマ

新道区内における公の施設(芙蓉荘・新道地区公民館・富岡児童館 等)の老朽化と今後の整備について

【ステップ1】 各施設の現状確認(平成30年度 第6回 / 7回地域協議会)

○担当課からの説明と質疑応答により、施設自体の状況と利用状況を学び取る。

※平成31年度 第1回協議会において、行政改革推進計画の概要説明

※ **資料2**、**資料3**とおり



【ステップ2】 現在・将来にわたって必要とする活動スペース、機能等の検討

○単に既存の施設の改築等ではなく、**ステップ1**の説明による現在の利用状況や今後必要とされるスペースを確認し、**どこに何ができるスペースや機能などが必要か**について委員や地域住民で深く議論していく。

(案) 地域住民の意見聴取について(期間: 本年9~10月)

○地域住民の意向を踏まえて議論するため、施設利用団体等から、各団体の活動に必要なスペースや機能等について意見聴取する。

《対象施設の機能》

機能	名称	主な利用者
貸館・交流施設	農業研修センター芙蓉荘	学習塾等、町内会、各種サークル等
公民館	新道地区公民館	各種団体、各種サークル等
地区集会施設	新道地区多目的研修センター	
児童館	富岡児童館	地域の子ども
子育てひろば		保育園等入園前の子ども・保護者
放課後児童クラブ		富岡小学校児童

※富岡児童館に関しては、利用目的や様態が決まっているため、意見聴取を行わない。

《意見聴取の手法》

- ・手法① 施設利用団体の代表者に集まっていただく(意見交換会等)
- ・手法② 施設利用団体に個別に聞く(直接聞き取り or アンケート) ※①以外の団体
- ・手法③ 町内会長に聞く(意見交換会等) ※非利用者の意見も確認する。



【ステップ3】 必要な活動スペースの整理(意見書)(本年11~12月) → 提出

○**ステップ2**の審議を通じて、**新道区の公の施設に必要なスペース、機能をまとめ、市長に「意見書」として検討結果を表明する。**

自主的審議事項に係る市関係課との質疑応答（抜粋）

自主的審議事項	新道区内における公の施設（芙蓉荘・新道地区公民館・富岡児童館等）の老朽化と今後の整備について
---------	--

1 公の施設全般について

◆ 公の施設の在り方について

【H30.11.20 第7回協議会 質疑応答】

（質問）総合計画という大きな柱の中で、地域における公の施設の設置の在り方は。

（回答）人口的な問題と現在ある施設を今後どうするのかについては、これまでも議論してきたが、今後さらに、本格的に集中的に議論をする必要がある。

その中で、芙蓉荘を含めた個々の施設がどうあるべきか、また、各区にどのような施設があるべきかについても合わせて議論するべきと考えている。

[企画政策課]

【H31.4.19 第1回協議会 報告事項の説明】

（資料）第6次上越市行政改革の概要、基本方策3「公共施設の適正管理の推進」

- ・施設の機能や役割に着目し、将来に向けて真に必要な施設や機能を顕在化させる。
- ・機能が必要な施設でも民間譲渡が可能な施設は、譲渡を推進する。
- ・近いエリアに複数あるスポーツ施設や集会施設などは、施設の受入能力や利用状況等に応じて統廃合する。
- ・将来にわたり存続させる施設は、適正かつ計画的な維持管理方策を具体化し、中長期的な維持管理・更新等の経費の削減を図る。

（説明）公共施設は全市的な問題となっている。重複している施設や老朽化した施設を今後どうするかについて、現在検討を行っており、来年度（令和2年度）以降に、地域住民に目指すべき方向を示すべく、進めているところ。

[行政改革推進課]

2 個々の施設について

◆ 芙蓉荘について

【H30.10.16 第6回協議会 質疑応答】

（質問）新道地区公民館や芙蓉荘を（子どもの家と同様に）町内会に譲渡する考えはあるか。

（回答）施設の規模により変わる。芙蓉荘は非常に大きな施設であるため、町内会での維持管理は難しい。あまり大きくない施設で地元の町内会に譲渡できるものは、協議を進めている。 [行政改革推進課]

（質問）補助金により制限されているという「修繕の方法」を模索してほしい。芙蓉荘を含めた周辺の一等地を何とかよい方向に進めてほしい。

（回答）施設の老朽化について大きな問題意識を持っている。地元の方から話を聞きたい。要望として受け止め、今後の課題として考えていきたい。 [農村振興課]

◆ 新道地区公民館について

【H30.10.16 第6回協議会 質疑応答】

（質問）多目的研修センターは今後も修繕しながら維持していくのか。

（回答）老朽化・立地条件・周辺の環境の変動等も考慮して、順番を決めて地域住民と相談していくこととしている。 [社会教育課]

◆ 富岡児童館について

【H30.11.20 第7回協議会 質疑応答】

（質問）修繕等は実施しているのか。

（回答）耐震工事は実施済みであり、不備があった場合はその都度対応している。 [こども課]

（質問）今後廃止することも有り得るのか。

（回答）現在検討しているところ。方針が決まり次第、改めて説明したい。 [こども課]

◆ 放課後児童クラブ（富岡児童館）について

【H30.11.20 第7回協議会 質疑応答】

（質問）富岡児童クラブとして利用している富岡児童館が老朽化により使用できなくなった場合、今後の計画はあるか。

（回答）現在、検討段階である。民間に委託することも視野に入れて検討していかなければいけない。 [学校教育課]

（質問）放課後児童クラブ・子育てひろばについて、公の施設が他にもあるため、民間ではなく公の施設をもっと活用するような方向性を見出してほしい。

（回答）児童クラブの配置は、基本的には安全で移動リスクのない学校内での設置が一番よい。次順が学校の敷地内、その次に敷地外の周辺公共施設と考えている。富岡児童館については、引き続き検討する時間を与えてほしい。 [学校教育課]

調査票

施設名	農業研修センター芙蓉荘
所管課名	農村振興課

① 維持管理及び運営（平成30年度決算・各論より引用）

		備考
所在地	上越市	
設置	昭和54年度	築： <u>40</u> 年(平成31.4.1現在)
構造	鉄筋コンクリート造2階建	耐用年数： <u>50</u> 年
面積	853.27㎡	
管理	直営(業務委託)	
耐震	対応未済	玄関ポーチ及びボイラー煙突について、耐震基準を満たしていないが、建物本体は耐震基準を満たしている。
その他	(開設時間)9時～17時(予約時最大22時)休館日:火・木曜日(対象者)	開設時間は平日・土日祝の区分も含む

② 施設の管理実績（利用者数等）

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (予算)
利用者数	11,755人	12,725人	10,981人	9,844人	8,774人	
うち、主な 利用団体 名(延人数)	市主催事業 (3,246人)	市主催事業 (4,473人)	市主催事業 (4,226人)	市主催事業 (4,072人)	市主催事業 (2,854人)	利用者数見 込みは作成し ていないた め、未記入
	そろばん・習字・学習塾 (2,398人)	そろばん・習字・学習塾 (2,072人)	そろばん・習字・学習塾 (1,762人)	そろばん・習字・学習塾 (854人)	そろばん・習字・学習塾 (916人)	
	ダンスサークル (853人)	ダンスサークル (812人)	ダンスサークル (820人)	ダンスサークル (596人)	ダンスサークル (72人)	
	ハイチ・アケサリ・サークル (548人)	ハイチ・アケサリ・サークル (397人)	ハイチ・アケサリ・サークル (333人)	ハイチ・アケサリ・サークル (269人)	ハイチ・アケサリ・サークル (296人)	
	町内会関係 (283人)	町内会関係 (486人)	町内会関係 (601人)	町内会関係 (680人)	町内会関係 (627人)	
利用件数※	971件	893件	814件	762件	699件	

※「利用件数」は把握している場合のみ

③ 施設管理における市の収支状況（各年度決算・各論より引用）

(単位：千円)

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (予算)
①収入						
使用料	678	619	528	366	344	437
その他	2	0	0	48	48	49
合計	680	619	528	414	392	486
②支出						
施設維持管理費	5,219	5,211	5,312	6,523	5,669	7,438
(うち委託料)	(3,636)	(3,435)	(3,479)	(3,462)	(3,447)	(3,669)
その他	—	—	—	—	—	—
合計	5,219	5,211	5,312	6,523	5,669	7,438
③公費投入額 (②-①)	4,539	4,592	4,784	6,109	5,277	6,952
利用者1人当たり 公費投入額 (③/利用者数)	386円	361円	436円	621円	601円	利用者数見 込みは作成し ていないため 未記入

④ 今後の改修計画（該当項目に☑）

- 計画あり（時期：_____年度）
- 計画なし
- その他（施設の維持・安全管理に必要なものについては、その都度対応を検討していく）

⑤ 公の施設の再配置計画における当該施設の位置付け（該当項目に☑）

- 維持
- 廃止
- その他（見直し:休館日増設に向け試行的な取組を実施中）

調査票

施設名	新道地区多目的研修センター(新道地区公民館)
所管課名	農村振興課(社会教育課)

① 維持管理及び運営 (平成30年度決算・各論より引用)

		備考
所在地	上越市大字寺81番地4	
設置	昭和56年	築：38年(平成31.4.1現在)
構造	鉄筋コンクリート2階建	耐用年数：60年
面積	延べ床面積 341.68㎡	貸室：調理実習室、会議室、創作室、多目的ホール
管理	直営方式	公民館主事1名を配置
耐震	基準を満たしている	
その他	(開設時間)8:30~22:00 (対象者)区域内の住民	休館日：12月29日~1月3日

② 施設の管理実績 (利用者数等)

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (予算)
利用者数	3,540人	4,473人	4,634人	3,821人	4,510人	-人
うち、主な 利用団体名 (延人数)	多種多様な団体・サークルなどが定期利用されていることから、上記表内の 主な利用団体名の掲載は省略。					
利用件数※	435件	546件	653件	585件	614件	-件

※「利用件数」は把握している場合のみ

③ 施設管理における市の収支状況 (各年度決算・各論より引用)

(単位：千円)

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (予算)
①収入						
使用料	108	108	211	184	193	277
その他						
合計	108	108	211	184	193	277
②支出						
施設維持管理費	481	479	514	476	545	477
(うち委託料)	(144)	(137)	(207)	(169)	(164)	(167)
その他	142	66	105	402	443	366
合計	623	545	619	878	989	843
③公費投入額 (②-①)	515	437	408	694	795	566
利用者1人当 り公費投入額 (③/利用者数)	145円	98円	88円	182円	176円	125円

④ 今後の改修計画 (該当項目に☑)

- 計画あり (時期：_____年度)
 計画なし
 その他 (必要と思われる箇所修繕等を検討中：例…ベランダ柵塗装、屋上防水、外壁補修)

⑤ 公の施設の再配置計画における当該施設の位置付け (該当項目に☑)

- 維持
 廃止
 その他 (地区公民館の機能は、原則として各地域自治体に所在する集会機能を有する施設に置く。)

調査票

施設名	富岡児童館
所管課名	こども課

① 維持管理及び運営 (平成30年度決算・各論より引用)

		備考
所在地	上越市富岡 230	
設置	上越市	築：53年(平成31.4.1現在)
構造	木造	耐用年数：22年
面積	建物 234.61 m ² 、敷地 1,125.63 m ²	
管理	上越市	
耐震	基準を満たしている	
その他	(開設時間) 13:00~17:00(平日) 9:00~17:00(土曜) (対象者) 概ね3歳以上の幼児又は 低学年児童等	休館日 日曜日・祝日 12月29日~1月3日

② 施設の管理実績 (利用者数等)

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (7月末)
延利用者数	161	146	226	110	18	12
実利用者数	47	43	28	20	7	6

備考(増減の主な理由等)：

・核家族化や親の就労形態の複雑化、学習塾等習い事の増加、ゲーム機器やスマートフォンの普及など社会環境の変化、「放課後児童クラブ」の充実に伴い、児童館そのものの利用者は年々減少傾向にある。

③ 施設管理における市の収支状況 (各年度決算・各論より引用)

(単位：千円)

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (予算)
① 収入						
合計	0	0	0	0	0	0
② 支出						
施設維持管理費	780	1,224	1,099	469	2,060	610
(うち委託料)	(41)	(120)	(64)	(68)	(52)	(52)
その他		0	0	0	0	0
合計	780	1,224	1,099	469	2,060	610
③ 公費投入額 (②-①)	780	1,224	1,099	469	2,060	610
利用者1人当たり 公費投入額 (③/利用者数) (単位：円)	4,844 円	8,384 円	4,863 円	4,264 円	144,444 円	-

備考：

平成30年度は屋根の修繕を行ったことにより、管理費が増加している。

④ 今後の改修計画 (該当項目に☑)

- 計画あり (時期：_____年度)
 計画なし
 その他 ()

備考(「計画なし」の根拠等)：

・児童館そのものの利用者は減少しており、施設も老朽化していることから、今後の在り方について、検討しているため。

⑤ 公の施設の再配置計画における当該施設の位置付け (該当項目に☑)

- 維持
 廃止
 その他 (個々の施設の実態等を踏まえ別途検討する)

備考(「廃止」の根拠等)：

・市全体の放課後等の子どもたちの居場所について整理する中で、施設の在り方を検討する。

調査票

施設名	富岡子育てひろば
所管課名	こども課

注) 富岡児童館と重複する項目は割愛している。

① 施設の管理実績 (利用者数等)

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (見込)
利用者数	6,180	6,769	5,490	5,651	3,499	3,400

備考 (増減の主な理由等) :

- ・ 少子化や未満児の保育園入園児童数の増加、こどもセンターの充実に伴い、子育てひろばの利用者数は減少傾向にある。

② 施設管理における市の収支状況 (各年度決算・各論より引用)

(単位: 千円)

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (予算)
①収入						
その他	2,540	2,366	2,428	2,404	2,435	2,570
合計	2,540	2,366	2,428	2,404	2,435	2,570
②支出						
その他	3,810	3,549	3,644	3,607	3,653	3,855
合計	3,810	3,549	3,644	3,607	3,653	3,855
③公費投入額 (②-①)	1,270	1,183	1,216	1,203	1,218	1,285
利用者1人当たり公費投入額 (③/利用者数) (単位: 円)	206	175	221	213	348	-

③ その他

「子育てひろば」について、富岡児童館以外での開設はあり得るか。

回答: (該当項目に☑)

- あり得る
あり得ない

その理由:

- ・ 利用者数の減少や施設が老朽化していることから、今後の在り方について検討していく。

調査票

施設名	富岡小放課後児童クラブ
所管課名	学校教育課

注) 富岡児童館と重複する項目は割愛している。

① 施設の管理実績 (利用者数等)

(単位：人)

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (7月末)
延利用者数	293,391	301,107	285,328	302,277	311,433	121,341
うち、主な利用団体名(延人数)	<ul style="list-style-type: none"> 平日 (238,589人) 土曜日 (4,452人) 休業日 (48,374人) その他 (1,976人) 	<ul style="list-style-type: none"> 平日 (244,882人) 土曜日 (4,303人) 休業日 (49,443人) その他 (2,479人) 	<ul style="list-style-type: none"> 平日 (232,699人) 土曜日 (6,553人) 休業日 (44,171人) その他 (1,905人) 	<ul style="list-style-type: none"> 平日 (256,610人) 土曜日 (4,814人) 休業日 (48,360人) その他 (1,649人) 	<ul style="list-style-type: none"> 平日 (256,610人) 土曜日 (4,814人) 休業日 (48,360人) その他 (1,649人) 	<ul style="list-style-type: none"> 平日 (103,949人) 土曜日 (1,905人) 休業日 (14,287人) その他 (1,200人)
年実利用者数	22,185	23,321	22,356	25,270	23,407	9,493

備考 (増減の主な理由等) :

- 平成28年度に利用が減少しているのは、平成27年度途中で、料金の見直したことが要因と思われる。
- 小学校児童数は減少傾向であるが、放課後児童クラブの利用者は増加傾向である。その要因は、保護者の就労が増加しているため。

② 施設管理における市の収支状況 (各年度決算・各論より引用)

(単位：千円)

	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算見込み)	令和元年度 (予算)
① 収入						
使用料 (利用者負担金)	80,201	100,343	114,688	122,216	121,526	122,423
その他 (国県等の交付金)	97,226	128,266	121,526	111,244	113,608	113,770
合計	177,427	228,609	236,214	233,460	235,134	236,193
② 支出						
施設維持管理費 (うち委託料)	()	()	()	()	()	()
その他	247,737	276,302	278,779	289,943	292,722	298,720
合計	247,737	276,302	278,779	289,943	292,722	298,720
③ 公費投入額 (②-①)	70,310	47,693	42,565	56,483	57,588	62,527
利用者1人当たり公費投入額 (③/実利用者数) (単位：円)	7,551	7,545	7,339	6,637	7,313	18,571

※ 利用者1人当たり公費投入額は、国県補助を除いた額

備考：

- 平成27年度からは、子ども子育て支援交付金が充てられている。

③ その他

「放課後児童クラブ」について、富岡児童館以外での開設はあり得るか。

回答：(該当項目に☑)

- あり得る
- あり得ない

その理由：

- 現在、富岡児童館内で放課後児童クラブを運営しており、建物の老朽化等により移設となった時は、学校内若しくは、学校敷地内で運営ができるか。できない場合は、近隣の公共施設や民間施設での運営ができるかを検討している。